

HEALTH CARE

The Newsletter of the Japan Health Care Dental Association

vol.17 no.1

(年間5回刊行・通巻095号)



日本ヘルスケア歯科学会

事務局 東京都文京区関口 1-45-15-104

Tel. 03-5227-3716

Fax. 03-3260-4906

URL <http://www.healthcare.gr.jp>

E-mail: center@healthcare.gr.jp

編集代表 田中正大

編集制作 有限会社 秋 編集事務所

学会入会金 歯科医師 5,000円

その他 3,000円

学会年会費 歯科医師 12,000円

その他 6,000円

郵便振替口座 00190-7-407895

名義 一般社団法人日本ヘルスケア歯科学会

銀行振込口座 三菱東京UFJ 江戸川橋支店

普 0051809

名義 一般社団法人日本ヘルスケア歯科学会

巻頭 エンドポイント(高齢者)から見るヘルスケア p.1	第7回日本国際歯科大会団体申込のお誘い p.5
告知板 p.2	ヘルスケアフォーラム p.6
患者様の苦痛を取り除け! 18 p.3	第9期歯科衛生士育成プログラム案内 p.7
事務局から p.4	広島ワンデーセミナー案内 p.8
HCM2014 ポスター募集の案内 p.5	第12回認証ミーティング案内 p.8

エンドポイント(高齢者)から見る ヘルスケア

高橋 啓 (コメンタリー)

昨年、コメンタリー会議において、2014年のヘルスケアミーティングは高齢者をテーマにヘルスケアらしいミーティングを開催しようという話になりました。担当者として「ヘルスケアらしい高齢者とは?」ということを考え続け、高橋が達したメイン講師は、米山武義さん(静岡県開業)でした。米山さんをメイン講師に選出した理由はヘルスケア型診療にも理解があり、高齢期のペリオにも精通しているため、本テーマに関してヘルスケア歯科学会会員に有用な知識をもたらしてくれると考えたからです。米山さんのプロフィールを簡単に紹介すると、日本歯科大学歯周病学教室在籍時にスウェーデンのイエテボリ大学に留学されました。80年代にアクセルソン教授をわが国に招いて、北欧型の予防歯科を紹介した立役者です。ご存知の通り「PMTc, PTC」を紹介し、「口腔ケア」という言葉を作られた歯科医師であり、高齢者歯科医療にも精通されています。

先日、米山さんと第一回の打ち合わせ会を行ってきました。参加メンバーは、米山さん、杉山精一さん、藤木省三さん、秋元秀俊さん、高橋の5人です。話は最初からとても盛り上がり、解散まで沈黙の時間はまったくありませんでした。その中で印象に残った言葉をいくつか紹介します。

「エンドポイント(高齢期)から予防を見る」

という言葉がとても印象的でした。米山さんは、卒業直後に高齢者施設で施設入所高齢者の口腔内の悲惨な状況に立ちあったことが、その後のすべての出発点になったと言われました。アクセルソン教授の下で予防歯科に関するエビデンスを学び日本に帰ってこられた方ですが、「高齢期の口腔内から逆算してこの年代には何が必要か?」と考えることが多くなりました」と語られていました。私は、ヘルスケア型診療という子ども口腔内から将来の予防を考えることが多かったので、そんなポイントも目から鱗の話でした。当然、臨床記録の重要性は共通の話題でした。

「問題は関わり方、関わり続けられるかどうかポイントです」

日本ヘルスケア歯科学会の会員は診療所において臨床記録を残し、そこから得られる情報を日常のメンテナンスにフィードバックをしています。それを患者利益につなげていく診

重要なお案内

※ニュースレターの発行は年5回となりました。

●以下の同封物をご確認ください。

1. 2014年度会費振込用紙

当学会の会計年度は、1月から12月までです。2014年度会費の払い込み用紙を同封いたしましたので、お近くの郵便局からお早めにお払込みくださいますようお願い申し上げます(行き違いになりましたらご容赦ください)。なお、準会員は年会費不要です。

2. HyG-Times no.26

3. 広島ワンデーセミナー案内

4. オビニオンメンバー会議併催セミナー案内

催しものご案内

①オビニオンメンバー会議

日時: 2014年3月9日

会場: 神戸芸術センター会議室

②オビニオンメンバー会議併催セミナー

日時: 2014年3月9日

会場: 神戸芸術センター会議室

③広島ワンデーセミナー

日時: 2014年6月22日

会場: ホテルチューリッヒ東方2001

④第12回認証ミーティング

日時: 2014年7月13日

会場: 未定

療です。常に誰もが「関わり方」(患者との関わり方、スタッフとの関わり方、いろんな関係者との関わり方等々)を意識していることと思います。ただ、「ずっと関わり続けよう」と本気で考えている人はどれだけいますか？ 漠然と関わり続けようと思っ
ていませんか？ 「ずっと関わり続けるための行動している」という人はどれだけいるのでしょうか？ そんなことに一つの見本を示せたらと考えています。「高齢者だから、障害を持っているから、疾患があるからといって関わらないという理由にはならない」と言われていたのも非常に印象的でした。

「高齢者まで診て予防を完結できる」

確かに！ と唸ってしまいました。子どもから高齢者まで予防を完結する。完結するために何が出来るか？ 自分にとっても大きな命題となるような言葉でした。

「スウェーデンにできて、日本にできないことはない」

米山さんは、スウェーデン留学時代に、「こんなに世界には日本製品があふれているのに、どうして歯科では日本発の情報が出てこないの？」と真顔で聞かれることがあったそうです。子どもの予防も高齢者の予防も日本でもできるはずと語られてい

ました。そんな強い想いで今まで臨床に取り組んでこられたそうです。

「在宅でのメンテナンスは、かかりつけ歯科医院によるメンテナンスの延長でしょう。バイオフィルムをしっかりと管理していくのが歯科の役割です」

私自身、在宅診療にも取り組んでいて、その難しさも感じています。しかし、いろんな壁にぶつかり在宅でのメンテナンスの継続性を大きく打ち出せないでいました。実践している話を聞くと「よし！ 自分ももっと頑張ろう」という気持ちになりました。

最後に米山さんからのエールを紹介します。「日本ヘルスケア歯科学会会員の皆さんは、臨床記録を活用した質の高い臨床を展開されています。今回のヘルスケアミーティングがその飛躍の一助になれば幸いです」

この打ち合わせに参加した全メンバーは、とても熱い時間を共有しました。この心地よい情熱をみなさんに届けたいと強く思っています。11月に神戸市で開催されるヘルスケアミーティングを楽しみにしてください。



米山武義さんの略歴

- 1979年 日本歯科大学歯学部卒業 同大学歯周病学教室助手
- 1981～83年 スウェーデン・イエテボリ大学歯学部留学、スウェーデン政府奨学金給費生
- 1989年 伊豆通信病院歯科（非常勤）
- 1991年 米山歯科クリニック開業
- 1997年 歯学博士
- 2003年 医学博士

老年歯科医学会、同指導医、認定医

共著書 財）ライオン歯科衛生研究所編「歯周病と全身の健康を考える—新しい健康科学への架け橋 第Ⅱ章3のうち歯周病と呼吸器疾患の関連性」(医歯薬出版)、「誤嚥性肺炎を予防する口腔ケア 下巻」(オーラルケア)、大田仁史、三好春樹監修「完全図解 新しい介護」(講談社)など多数

1999年にランセット (The Lancet, 354: 515) に掲載された米山さんの研究 “Oral care and pneumonia” によって口腔ケアにより誤嚥性肺炎が予防できることが明らかにされた。



○オピニオンメンバー会議

2014年3月9日(日)
会場：神戸芸術センター会議室(新神戸)

○オピニオンメンバー会議併催セミナー

2014年3月9日(日)
会場：神戸芸術センター会議室(新神戸)
小児若年者のカリエスマネジメントの臨床評価とその改善方法を考える
講師：杉山精一

永久歯萌出から20歳まで10年以上継続来院した患者さんらの臨床データを評価することができるようになりました。今回は、これらの症例を振り返り、その評価を中心に、今後よりよい成果を上げるために

はどうしたらいいかを考えます。臨床成績向上のための内容としては、臨床記録の方法、ICDASとXRの活用方法、DIAGNOcamの活用法、Iconの適応症、効果的なフッ化物の利用法、カリエスリスクアセスメントをどう行うか。
参加費：歯科医師5,000円
スタッフ3,000円

○広島ワンデーセミナー

2014年6月22日(日)
会場：ホテルチュールリッヒ東方2001 4F
(広島市東区光町2-7-31)
前夜祭：ホテルグランヴィア広島 2F
カフェレストラン ヴァンヴェール

○第12回認証ミーティング

2014年7月13日(日)
会場：未定

○ヘルスケアミーティング2014

2014年11月23・24日(日祝・月振休)
会場：三宮 ラッセホール
(神戸市中央区山手通4-10-8)
メインテーマ：高齢者の口腔内にどう対応していくか？
特別招待講師：米山武義先生

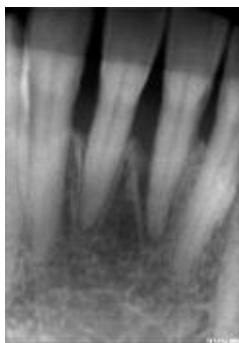


連載 18

患者様の苦痛を取り除け！ ～健康を守り育てるために～

野村英孝（前橋市開業 あすなろ歯科）

58歳の女性の症例から、みなさん一緒に考えてください。
 𪗗の近心には何ミリのポケットがあるでしょうか？



当院の歯科衛生士に聞いてみました。おおよそ7～10mm という答えが多かったです。

ちなみに、正面観の口腔内写真はこんな感じ。



口腔内写真を見せると、当院の歯科衛生士はポケット予測数値が小さくなり、4～8mm くらいという答えに変わりました。正解は4mm。計測できる数値ですので、付着の有無はわかりません。

エックス線写真だけじゃわからないし、口腔内写真だけでも歯周ポケットの数値はわかりませんよね。よくよく照らし合わせてみてみないと。

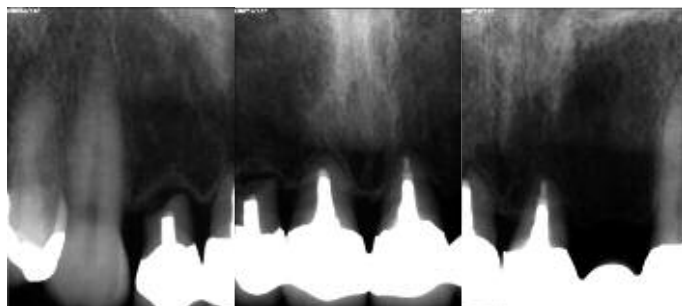
次に、パノラマエックス線写真を見ると…



臼歯部が著しく崩壊し、修復処置が多く、咬合崩壊が強い様子がうかがわれます。エックス線写真だけから想像すると、プラークコントロールが不良で、女性だから甘いものが好き…。そんな風に考えがちじゃないですか？ でも、実際の口腔内を見ると、プラークだけじゃないですね。

では、𪗗の骨欠損は何でできちゃったの？

さらにデンタルエックス線のほかの部位を見てみると…！

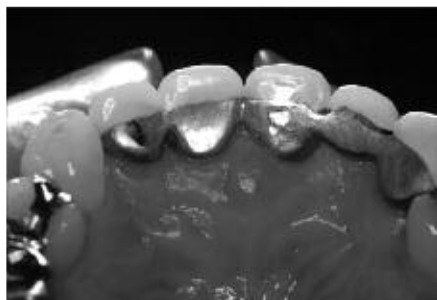


これを見ると、『事故にあっているってのかも』と思いませんか？ 私もそう思って何度も確認したのですが、患者さんはケガをした経験、事故にあった経験は『まったくない！』とのこと。矯正治療の既往もないそうです。では、ここまでの骨吸収が起きてしまったのはなぜなのでしょう？

さらに原因を探してみました。

上顎前歯の口蓋側を見ると… 金属面が妙につやが出て、光っている様子がうかがわれます。こすれてできた痕です。

つまり下顎の前後運動を前歯のガイドで行っていた様子がうかがえます。



この方の治療をさらに進めていくなかで、下顎位の変位があるのではないかと疑い、咬合高径・下顎位を修正し、咬合を挙上すると、この顎位がとても楽で、食事がしやすいと教えていただきました。



バイトアップして、楽になる！ つまりは、習慣的な顎位に無理があったってことじゃないですかね？

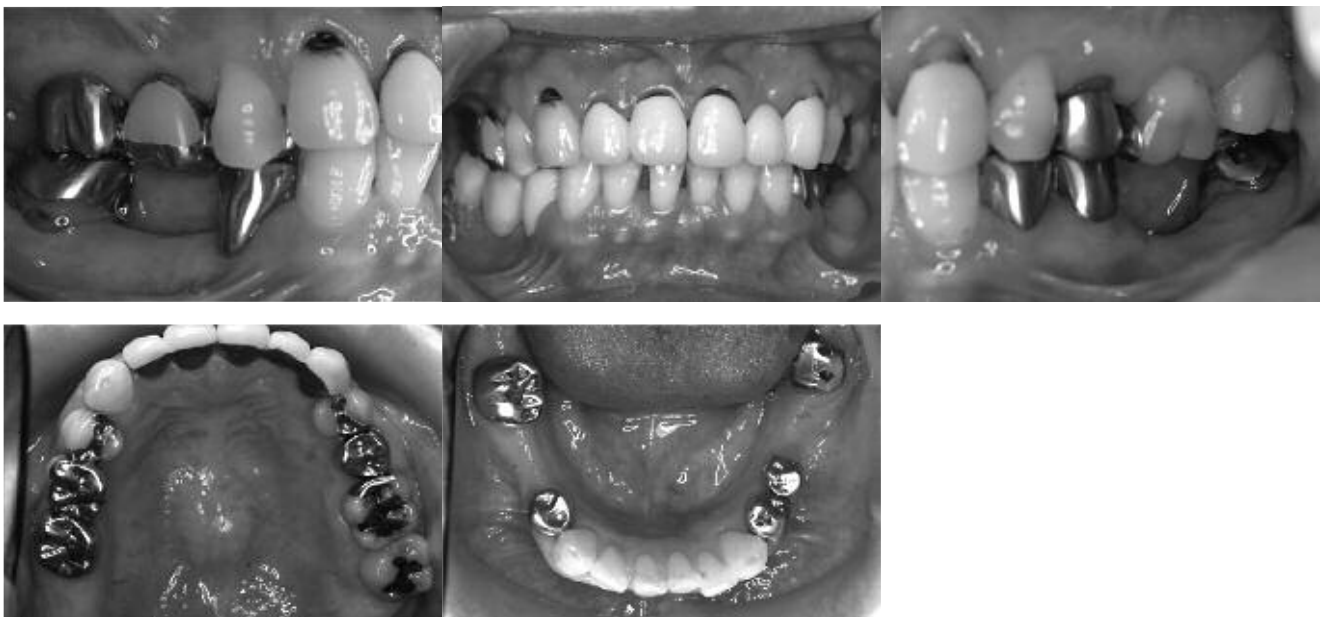
むしろ、下顎位・咬合高径が変位する力が加わり、無理な筋肉の動きを強いられた結果として咀嚼しにくくなっていたので

はないでしょうか？

もっと言えば、顎位を変位する力が加わり、臼歯部の崩壊、前方で負担する力が強くなり、前歯の歯周組織に悪影響が出て、歯槽骨の吸収をまねいていた…。そんな想像はできないでしょうか？

もっとももっと口腔内をよく見て、さまざまなことを見抜き、疾患に至る原因を早急につかめるような臨床家としての目を養いたいと思う症例でした。

最後に口腔内写真をお示しします。何かお気づきになられた方は私に教えてください。



事務局からのお知らせ

ウイステリア Pro 5.0 について



大変お待たせしています。ウイステリア Pro5.0 の頒布を 2014 年 4 月に開始予定です。

詳細は、決定次第ホームページ、ニュースレター等でご案内いたします。もうしばらくお待ちください。

ウイステリア Pro5.0 は FileMaker 12 および 13 に対応します (FileMaker 11 以前では使用できません)。

写真の取り込み、表示にプラグイン不要。iPad (FileMaker Go 13) での写真表示、一部データ入力可能。



● 会員登録内容の変更について

住所、電話番号、ファックス番号、e-mail アドレス、準会員等の追加・変更がありましたら、事務局までファックスもしくは e-mail でお知らせください。

Fax: 03-3260-4906

e-mail: center@healthcare.gr.jp

事務局は月曜日から金曜日までの午前 10 時 30 分から午後 5 時 30 分までスタッフが常駐しています。お電話は時間内をお願いします。

ヘルスケアミーティング 2014 ポスター募集

担当 寺田昌平(オピニオンメンバー)

今回は久しぶりに関西(神戸)での開催です。皆様に時間をかけて力作を準備していただけるよう、お知らせをします。

日時：2014年11月23日(日曜)午後発表(予定)、24日(月曜)午後表彰予定

場所：神戸三宮 ラッセホール

❖ テーマ

- ①症例発表
- ②今年のテーマ「高齢者歯科」
- ※①、②いずれかを選択してください。

❖ テーマ参加資格

当会正会員診療所及び個人単位(正会員、準会員)
発表者は発表当日必ず出席ください。(11月23日(日)午後)

❖ 発表方法

- 1) ポスターの作製について
- ポスターのサイズ
- 最大 W900×H1800mm
- 最小で模造紙大 W728×H1030mm

診療所名、発表者はこのスペースに含みます。

掲示は**ポスターのみ**とします。机の用意はありません。
また、ポスター以外のものの設置はできません。

2) 事前抄録について

プログラム用事前抄録(200字程度)を提出してください。

❖ 表彰

最優秀賞・優秀賞・審査員特別賞(2)・敢闘賞(数名)
参加者による投票及び審査員による選考のうえ授与。

詳細、締め切り等は、次号以降にご案内します。

ご質問、お問い合わせは下記までお願いします。

e-mail: shohei0001@mac.com 寺田昌平

第7回 日本国際歯科大学 団体申込のお誘い

2014年10月10日(金)～12日(日)の3日間、クインテッセンス出版株式会社が主催する、第7回日本国際歯科大学がパシフィコ横浜にて開催されます(<http://www.quint-j.co.jp/web/JDA/boshu.php>)。

このたび、クインテッセンス出版より、特別に50名以上のスタディグループによる団体申込割引のお知らせがまいりましたので、ご案内します。

歯科医師の方でしたら、ご存じのことと思われませんが、この大会は4年に1度開催される大がかりなものです。本年は、国内外を合わせ400名もの演者を招いた一大講演会となります。

本学会からは、歯科医師・歯科衛生士合同に岡賢二さん、藤木省三さん、伊藤中さん、杉山精一さんの講師としての参加が予定されております(プログラム<http://www.quint-j.co.jp/web/JDA/program.php>)。

この団体申込割引の申込みでは、以下のとおり一般早期割引より、さらに10%の割引が適用されます。

団体申込を希望される方は、**2月末日**までに事務局までお申込みください。折り返し詳細をご連絡します。事務局にて取りまとめ、一括してクインテッセンス出版に申込みします。なお、**3月7日(金)**までに入金があった方を正式申し込みとさせていただきます。

ぜひお誘い合わせのうえ、お申込みください。

	早期割引-1	団体申込割引
歯科医師(研修医含む)	35,000円	→ 31,500円
歯科技工士	21,000円	→ 18,900円
歯科衛生士・歯科助手など	19,000円	→ 17,100円

※個人的にクインテッセンス出版に直接お申し込みされても団体割引の対象にはなりません。

※50名に達しない場合は、団体申し込みできませんので、ご了承ください。

ご不明な点は、学会事務局までお問い合わせください。

ヘルスケア フォーラム

歯科衛生士相互実習研修会

2013年12月1日 太陽歯科衛生士学校

受講して

12月1日、日暮里で行われた歯科衛生士相互実習研修会に参加してきました。

まず正常な歯周組織の状態を再確認するところから始まり、歯周病のリスクになりうる歯冠や歯根の形態について理解を深め、臨床においてどのようなことに留意しながら行えばいいのか学びました。そして適切なプローブの把持法、圧、動かし方を自分は習得しているのか確認するため、正しいプロービングを動

画で流し、比較しながら顎模型上で実施しました。スタッフの歯科衛生士の方々が1対1で細かく指導してくださり、自分の間違いや改善法に気づくことができました。適切な圧を身につけるために、グミを用いたのはとても面白く、また自己練習のルーツとして用いやすいため、取り入れていきたいなと思いました。

午後は実習を行いました。受講者が2人1組のペアを組み、1組に1人のスタッフの方がそれぞれついてくださいました。スタッフの方のデモを見せていただ

いた後、実際に口腔内にて検査を行い、マンツーマンで指導していただきました。ミラー視を用いた最後臼歯遠心や、角度のつきやすい前歯部など、特に難しい部位だけでなく、苦手とする部位も見ていただけたので、とても有意義な実習でした。

最後にはヘルスケア歯科衛生士認定の試験と同じ条件下で模擬検定を行いました。結果は散々でしたが、終了後に個々に評価とアドバイスを頂き、自分の課題を見つけることができました。

相互実習研修会を開催したのは今回が初めてとのことでしたが、丁寧な指導内容で楽しく理解しながら参加できましたし、1人に時間をかけてマンツーマンで教えていただけるような機会は少なく、とても貴重なものだと思います。他院の歯科衛生士の方との交流も深まりました。研修で学んだこと、得たことを今後の臨床において十分に生かすとともに、もっと上を目指したいと思いました。

(西村香苗・杉山歯科医院)



歯科衛生士育成プログラム 関西基礎コース

2014年1月12・13日 神戸常磐大学

5・6日目

1月12、13日の日程で、全6回のコースが終了となりました。昨年9月から参加させていただき、内容はとても濃いものでしたが、あっという間に終了してしまったように思います。始まる前は不安でいっぱいでしたが、今は参加できたことをとても感謝しております。

このコースの最終目標に検定の合格があり、そのために始めた練習でしたが、

普段の練習を通して歯科衛生士が集まる機会が増えるきっかけになりました。どうしたら患者さんに負担のないように、なおかつ段取り良くできるか、など話し合う時間が増えたのです。そして、何より普段1人でやっているとは分らなかった診療中の姿勢や、インスツルメント操作の癖に気づくことができたことが大きな成果となりました。その場でできたと思っても、意識しなければすぐに自己流に戻ってしまう、ということを経験しました。

さて、最後の2日間の内容についてですが、主に口腔内写真・プロービングの検定、そしてSRPの実習が実施されまし

た。SRPの実習では、体を痛めない姿勢や手技を指導していただきました。姿勢の悪さが原因となり、現在首や肩を痛めている自分にとって、身に染みる内容となりました。

検定については、今回は残念ながら両方とも不合格となりました。しかし、今回得られたものは大きく、7月に控えた再試験に向けてモチベーションを保ったまま練習も続けることができるので、前向きな気持ちで今後も努力していきたいです。スタッフ、参加者の皆さま本当にありがとうございました。

(丸山香織・福嶋歯科医院)

“ We are ongoing ! ”

—いっしょに歩んでいきましょう—

2014年6月22日(日) 9:30～16:30 (予定)

ホテルチューリッヒ東方 2001 4F

広島市東区光町 2-7-31 (JR 広島駅から徒歩 10 分) TEL 082-262-5111

前夜祭 2014年6月21日(土) 19:00～21:00

ホテルグランヴィア広島 2F カフェレストラン「ヴァンヴェール」

プログラム (予定)

オリエンテーション	藤原夏樹 (広島市開業)
う蝕と歯周病のコントロール～その理論的背景～	伊藤 中 (茨木市開業)
患者さんと末長くお付き合いしていくために	肥田由貴子 (歯科衛生士)
ランチョンセミナー「米国予防最前線」	山本くみ (歯科衛生士)
私の診療を支えているもの	藤原夏樹
受付で私ができること	草野智子 (受付)
データ管理がヘルスケア診療の3つ目の鍵	藤木省三 (神戸市開業)
予防への意識改革のきっかけになった小児の症例から	田中正大 (川口市開業)
ヘルスケア認証医院への挑戦	中本知之 (神戸市開業)
発表者全員で挨拶と総括「いっしょに歩んでいきませんか？」	藤木省三

参加費

〈会員〉	
会員歯科医師	8,000 円
スタッフ	5,000 円
〈非会員〉	
非会員歯科医師	10,000 円
スタッフ	5,000 円
学生・研修生	5,000 円
前夜祭	3,500 円

※参加費に昼食代を含みます

詳細は今回のニュースレター (vol.17 no.1) に同梱の案内をご参照ください

申し込み締め切り 6月4日

※定員になり次第締め切らせていただきます



第12回 認証ミーティング

2014年7月13日(日) 13:00～

場所：未定

認証を求める方は、ドシドシ、お早めに申請してください。来院患者の満足度や予防認知度などの郵送式アンケート調査の配布・回収・集計に約3ヵ月を要しますので、認証申請は**3月末日**で締め切ります。申請書類は、ホームページからダウンロードするか、事務局に電話、ファックス、メールにてご請求ください。

認証申請
締切間近!

オピニオンメンバー会議併催セミナー

2014年3月9日(日)

場所：神戸芸術センター 504 会議室 (神戸市中央区熊内橋通 7-1-13 <http://www.art-center.jp/kobe/>)

10:00～12:00	基礎セミナー カリエス編 講師：兵庫ヘルス有志(樽味 寿, 寺田昌平, 丸山和久)
13:00～	小児若年者のカリエスマネジメントの評価とその改善方法を考える 講師：杉山精一

〈参加費〉 会員・非会員共通	
歯科医師	5,000 円
スタッフ	3,500 円

※参加費にヘルス(学会内互助通貨)をご利用可能です

※詳細・お申し込みは学会事務局までお問い合わせください。